



愛媛県立川之江高等学校

〒799-0101

愛媛県四国中央市川之江町 2257

TEL 0896-58-2061

FAX 0896-58-8990

明治 41 年、組合三島女学校として三島町に開校

昭和 23 年、学制改革により、新制高等学校、愛媛県立川之江高等学校となる。

自らの生き方を問い、他との共生を通して心豊かな人間性の涵養に努め、目的意識を持ち、社会に貢献できる人材を育成することを目標に、何事も高校生らしく勇気をもって挑戦し、川之江高校生の誇りを胸に自覚ある行動をとり、自分に素直で人に感謝できる豊かな人間を育むことを目的とする。

学級数：24 生徒数：814 名 普通科

地域の活性化のお手伝いをする

四国中央市の取り組みの一環で、毎年、市内の他校の生徒とともに「書道パフォーマンス甲子園」での運営のボランティアをしているが、本校の生徒の一部は 2 か月前の企画段階から参加している。

他には、地域の金生川にての清掃。1 時間くらいを目安として、数十名単位、時間のある人をお願いしているが、毎回違うメンバーが集まる。

地域の「盆踊り夏祭り」では、地域の方々も高校生の参加に感謝していただき、食事券やゲーム券等を用意してくれたりする。

他には、社会福祉施設や児童館でのイベントの補助、高速道路インター付近のイルミネーションの取り付けや取り外し等がある。

学校の方に地域からの依頼があると全校生徒に希望者を募るようにしている。生徒は、形になるボランティアをすると、自分たちが作り上げたという達成感を感じるようである

高校生は社会体験が乏しい。イベントに参加して異年齢の方と触れ合い、また、福祉体験を通して、自分の将来を考える生徒も少なくない。

しっかりとした目的意識を持って参加する生徒がいる一方で、適当な気持ちで参加する生徒もいる。事前に生徒への動機付けや指導をどう行っていくのか今後の課題である。



書道パフォーマンス 当日





愛媛県立三島高等学校

〒799-0405

愛媛県四国中央市三島中央 5 丁目 11-30

TEL 0896-23-2136

FAX 0896-23-2998

1923 年、愛媛県立三島中学校として開校。今年で 90 年の歴史を刻む。

男女共学の大規模校、旧伊予三島市唯一の高校として、多数の有為な人材を輩出する。

「夢をかなえる三島高校」をスローガンに、学校行事やボランティア活動、読書活動、国際交流活動など多様な場を提供し、生徒一人一人が、豊かな人間性を養い、将来、地域で、全国で、さらに世界で活躍できる社会人となるための支援をしている。

学科：普通科（1.2 年 6 学級 3 年 5 学級）商業科（1.2 年 1 学級 3 年 1 学級・情報デザイン科 1 学級）

生徒数：911 名

ボランティアの学校といわれる所以

学校には地域の団体からの高校生ボランティアの依頼がたくさんやってくる。全校生徒に周知させて、参加するかそうでないかは生徒の自主性に任せてある。また、VYS などの部活動、選択授業科目の中での活動など、学校挙げてボランティア活動を推進している。



花植えボランティア

例えば、三島公園桜祭りにおける美術部の似顔絵ボランティアや四国中央市紙まつりや四国中央市産業祭り等でのお手伝い、イルミネーション取り付けボランティア、書道パフォーマンス甲子園（全国規模主催四国中央市）での運営のボランティア、ワークキャンプなど、四国中央市内において幅広い活動を展開させている。また、発達・保育の授業は、地元の幼稚園の運動会等に参加させていただいて、園児とのふれあいやお手伝いをしている。

数十年継続している「愛と心の交流体験」は、毎年、市内の障害者施設の子どもたち（小中学生）を高校に招きクリスマス会を開催している。VYS 部、ダンス部、音楽部、吹奏楽部、書道部、美術部等が趣向をこらして、子どもたちを楽しませてくれる。中学生はそのお返しに、日ごろ練習を重ねてきた成果を発表してくれることもある。

学校外で地域の方々とかわり、生きた経験を積んで地域を知ることが出来ることや、目指す進路や興味のある職種についても体験することが出来る。その経験が大学等のボランティア評価として進学に活かされることもある。

毎年、各所よりたくさんのボランティア参加の依頼がある。高校生ボランティアの働きを期待していただき感謝している。



交流学習会



愛媛県立土居高等学校

〒799-0701

愛媛県四国中央市土居町中村 892 番地

TEL 0896-74-2017

FAX 0896-74-7221

明治 34 年 愛媛県宇摩郡三島町に宇摩郡立農業学校として創立 大正 11 年 宇摩郡小富士村に移転

昭和 24 年 高等学校再編成により愛媛県立小富士高等学校として開校

昭和 30 年 町村合併により愛媛県立土居高等学校と改称

自学・健康・礼節を校訓とし、教育基本法及び学校教育法に基づき、人格の完成を目指して、徳・知・体の調和のとれた心身ともに健全で個性豊かな人間を育成することを教育方針とする。

学級数：9 生徒数：309 普通科（2 年次より進路希望に応じて、2 つの類型と 5 つのコースに分かれる）

先輩たちの活動を継承する

本校では、愛媛県や四国中央市からのボランティア情報をホームルームや掲示板を利用して学校から生徒へ情報提供をしている。

活動内容は、愛媛ふれあいのみち（愛ロード）活動、保育園と運動会での交流、四国中央子育てフェスティバルボランティア、土居町手をつなぐ子らの交流会、保育園児・小学生との田植・稲刈り交流会、小学生とのサトイモ交流会、ミカン狩り交流会、老人保健施設「ちかい」訪問、四国中央市内でのワークキャンプ、関川河川敷清掃活動、土居おやこ広場（子育て支援ボランティア）等である。生徒は先輩たちが続けてきたこれらの活動を自分たちも継承するという気持ちが当たり前となっている。また、地域の方々との交流を通して、地域の方々に大切にされていることを感じ、生徒の達成感や自己肯定感につながっている。



活動は、毎年決まった時期に継続して行っているため、地域とのつながりがかなり確立されてきていると感じる。生徒たちも楽しみにしており、毎年参加している生徒もいる。地域の方も好意的に接してくれ、丁寧に指導してくれる。そのため生徒も自信をもって前向きな取り組みができています。普段接することのない方と話すことで、自分の学校生活や将来について考えることのできるいい機会である。

本校では、就職率が 60% を超えるため、学校行事を利用したボランティアが企画しやすい。充実した内容の活動をたくさん提供できると思う。



愛媛県立新居浜東高等学校

〒792-0864

愛媛県新居浜市東雲町 2 丁目 9-1

TEL 0897-37-0149

FAX 0897-37-0148

1940 年、新居浜市立新居浜東中学校として開校

1949 年、高等学校再編成により現在に至る

新居浜市の東部に位置し、校訓「気魄邁進・和協敬愛・剛健真摯」のもと、伝統的に文武両道の校風の中で豊かな人間力を備えた生徒の育成を目指している。

勉学とともに陸上やバドミントンなどの運動部や吹奏楽、ディベートなどの文化部も全国的な活動を続け成果を上げている。

学級数：24 生徒数：911 普通科

ボランティア活動で生徒の自主性を育む

主に、家庭科クラブと生徒会活動を中心として地域の諸団体と交流している。地域でのボランティア活動は、地元の児童センターや保育所、高齢者福祉施設、障害者施設、作業所等から家庭クラブが依頼を受けて、参加希望生徒を募集する形で実施している。生徒は大変意欲的で、応募者が時に定員の 5 倍を超えることもあり、参加生徒を決めるのに毎回抽選が必要なほどである。この活動を通して、将来、保育士や看護・介護系に進路を決めた生徒も少なくない。

礼儀正しく判断力を持って積極的に動く生徒が多いことから、施設からの評価も高く、「来てくれてよかった」と言われることが多い。但し、施設からの要望とこちらの考え方のギャップに苦勞することもあるが、生徒はボランティア体験をすることによって、確実に成長している。

東高でのボランティア活動体験から発展し、自主的にグループを結成して独自の活動を行っている生徒もいる。元生徒会長が有志と共に立ち上げた『チーム浜チョコボ』は、社会人となった現在も新居浜市の活性化のために「ちょこっとボランティア」で街づくりをしている。また、『新居浜ゆるキャラ製作委員会』の活動を通してゆるキャラ「まちゅり」を誕生させ、街を活気づけようとしているグループ。そして、現役高校生ボランティアサークル『May』など、多くの生徒が地域の多方面の方々とつながり地域課題を解決しようと活躍している。



平成二十五年十月十八日 毎日新聞



家庭クラブ活動を通じたボランティアは年々依頼数が増え、事前の生徒指導や引率に担当教員の責任も重くなっている。地域の期待に応えることとのバランスが今後の課題と言える。

ボランティア体験を通じて、職業意識や自己肯定感、他者とつながる力を育み、自主的に活動できる人となることを願っている。



愛媛県立新居浜西高等学校

〒792-0024

愛媛県新居浜市宮西町 4-46

TEL 0897-37-2735

FAX 0897-37-5751

大正 6 年新居浜町立新居浜実践女学校として創立。

昭和 23 年学制改革より愛媛県立新居浜第二高等学校となる。

昭和 39 年愛媛県立新居浜西高等学校として発足。

校訓「自律生活」「自主学习」「自己鍛錬」の考えを中心に、「魅力ある進学校」を目指して、自らの人格を磨き、徳・知・体の調和のとれた、個性豊かで国際感覚にあふれ、我が国の発展に貢献することのできる、心身ともに健全な人間を育成することを教育目標にしている。

学級数：21 生徒数：840 普通科

生徒会から被災地への支援を呼びかける

生徒会は、宮城県石巻市のボランティア団体が、被災した犬や猫を保護していること、動物の体を拭くのに大量のタオルが必要なことを知り、「義援金以外にも自分たちでできることをしたい」と全校に古タオルの寄付を呼びかけた。この活動は、全校挙げての取組となった。

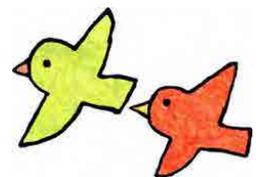
さらに、南相馬市 NPO から、仮設住宅の子どもたちへ衣類の支援をお願いしたいという要請があり、生徒会が中心となって、衣類の回収を全校に呼びかけた。集まった衣類の仕分けをして、サイズ別に段ボールに詰めて、開封しなくても何が入っているか分かるように工夫した。この活動は新居浜市内の 5 つの高校生徒会にも広げて協力をお願いした。被災地からは、お礼の手紙をいただき、きちんと分別・仕分けされた物品が送られてきたことに感謝された。

今年度の生徒会はその活動に加えて、津波で大きな被害を受けた東北沿岸部の復興のために、全国の小中学校で被災地に植える苗木を育てる「緑のバトン運動」に取り組んでいる。

また、文化祭では生徒会企画で被災地へ義捐金チャリティーを行っている。今年度は、蛇口からジュース企画を行った。



被災地からお礼状



蛇口からジュース



緑のバトン運動

高校生にとっては、被災地支援を通して、自分たちに「何ができるのか」と考えるいい機会となった。

ボランティア活動は、社会生活の中で、様々な人々と触れ合いながら「人間形成」をすることのできる有意義な活動だと思う。人々の笑顔、感謝という無形のものから得られる達成感を持つことが大切だと考えている。